

写真記録 第9章

生活

ライフラインが麻痺し、停電や断水により深刻な事態が生じたが、特に緊急を要したものは、やはり食糧と断水地域における飲料水であった。

食糧に関しては、当初の3日間ほどはどの店舗も営業ができない状態で、開いている店は殆どなく、その後、開店しても品物がわずかしか入荷せず、開いている店の前はどこも長蛇の列であった。

予想外だったのがガソリンの欠乏で、電車は復旧までかなりの期間を要しており、その間ガソリンが無くて移動できない人が多く、自転車が町中にあふれていた。

現代特有の現象としては、携帯電話の充電ができず、使用できなかった人も多かった。



公衆電話に並ぶ人々

257 平成23年3月12日 名取市



給水

260 平成23年3月12日 名取市



給水を受けるための長い列

261 平成23年3月12日 名取市



市役所入り口前に設けられた仮設の電話

258 平成23年3月14日 個人



携帯電話の電池切れで使えなかった人も多かった。

259 平成23年3月13日 名取市



銭湯に並ぶ人の列

断水や停電によってお風呂に入れない日が続いた。

262 平成23年3月20日 個人



ホームセンターに並ぶ人の列
食料品や日用品の店は、どこも信じられないくらいの列ができていた。並んでいても売り切れて買えないこともしばしばであった。

263 平成23年3月12日 個人



268 平成23年3月15日
個人



264 平成23年3月12日 個人



ほとんど物が無くなったコンビニの棚

265 平成23年3月12日 個人



269 平成23年3月16日
個人



267 平成23年3月24日 個人

このスーパーは、店舗が被害を受け、店の前に
商品を並べて販売していた。
こうした店の前や入口などを使って商品がある
限り短時間でも営業している店もあった。

266 平成23年3月13日 個人



灯油を買い求める長い列
3月でも雪が舞う寒い年であった。

270 平成23年3月21日
個人



給油のためガソリンスタンドに並ぶ車の列

スタンドは、はるか先である。明け方から並んで午後の給油というのも珍しくはなかった。

271 平成23年3月14日
名取市消防本部



272 平成23年4月3日
名取市



ガソリンが極端に不足したことは、今回の震災の特徴でもある。スタンドはいつ開くか分からない状態であった。

273 平成23年3月21日
個人